

外来診療案内

【受付時間について】 午前の受付／午前8時40分～午前11時45分(内科は午前11時30分まで)
午後の受付／午後1時00分～午後4時30分

※急患の方は上記以外の時間でも受け付けます。

令和7年4月1日現在

		月	火	水	木	金
小児科 月曜午前・木曜 午前は2名が 担当します	午前	三浦 京谷	紘井 滝澤 (予約制)	嶋	篠崎 京谷	三浦
	午後	高井 診察開始 午後1:30	金兼	岡部	谷内	金井
こどもの心外来		(完全予約制)				
アレルギー科	午前	—	—	—	金兼 診察開始 午前9:00	—
	午後	金兼 診察開始 午後2:30	金兼	—	金兼	岡部 診察開始 午後3:00
呼吸器科 (内科)	午前	—	高	—	—	—
	午後	—	—	—	—	—
外科	午前	柄戸 診察開始 午前9:00	柄戸 診察開始 午前9:00	—	—	—
	午後	—	—	—	—	—
整形外科 (リハビリテーション科)	午前	—	—	峰松	峰松	峰松
	午後	—	—	峰松	峰松	峰松
内科 (結核)	午前	—	—	—	河合 完全予約制	—
	午後	—	—	—	—	—
		受付時間／午前8:40～11:45 午後1:00～4:30				
内科	午前	近	吉田	吉田	河合 診察開始 午前9:00	川端
	午後	森永	村上	腰山	荒屋	腰山
		受付時間／午前8:40～11:30 午後1:00～4:30				

※その他、事情により変更になる場合もございますので、予めご了承下さい。

☆☆ふれあいボランティア募集中☆☆



富山駅前(南口⑥番)より富山地铁/バス25,28系統「国立富山病院」下車すぐ。または21系統「国立富山病院口」下車徒歩15分

こどもの心
外来



当院では、すべての患者さんが安心して療養出来る体制の構築に努めております。詳しくは、当院ホームページをご覧ください。

NHO 富山病院

〒939-2692 富山県富山市婦中町新町3145

【病 院(代)】 TEL : 076-469-2135

FAX : 076-469-5616

【連携室(直)】 TEL : 076-413-5001

FAX : 076-469-3963

HP : <https://toyama.hosp.go.jp>

広報担当：久保・服部・桐崎・本多・浅沼・荒木・水越



NHO

富山病院ふるさと



ご挨拶



リハビリテーション科医長を拝命し、着任いたしました峰松康治と申します。旭川医科大学卒、金沢大学にて機能再建学の学位をとりました。2000年に富山へ帰ってきました。高志学園と富山県リハビリ病院で小児整形外科を中心に診療を行ってまいりました。

この度ご縁をいただいて、当院に新たな診療科（整形外科）を立ち上げることにやりがいを感じています。着任に際し調整して下さった関係各位に心から感謝申し上げます。これまで培ってきた経験や知識を活かし、皆様とともに成長し、組織の発展に貢献できるよう努めてまいります。

わたくしの診療理念は「生活力育」。病児にかかわる中で生き生きと生きる力、それを育む環境づくりが大事であると考えています。

人生死ぬまでの暇つぶし。カミすぎずいかに楽しめるか、皆様と共にゆるりと歩ませていただければと思います。

ちなみにお酒はあまり飲めませんが、遊ぶことは大好きです。

何卒、温かいご支援とご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

新しい仲間を迎えて

教育担当看護師長 綿 珠美

2025年4月、NHO富山病院に新たに7名の看護師が入職しました。3月に学校を卒業した新人看護師、他の病院で経験を積んでこられた方など、それぞれが異なるバックグラウンドを持ちながらも、夢や希望を持ち富山病院を選択してきてくださいました。

新たな仲間を迎えるにあたり、病院では3日間のオリエンテーションを企画しています。オリエンテーションでは、病院の理念や基本方針、各部署の紹介、社会人としてのマナー・接遇などの説明等がありました。新しい環境下でのスタートは、不安や緊張が多いことと思います。特に、社会人としての一歩を踏み出した方は「うまくやっていけるだろうか」「覚えることがたくさんあるだろうがだいじょうぶかな」と心配していることでしょう。でも、安心してください。先輩方が、皆さんを迎え入れる準備を整えています。当院ではPNS（パートナーシップ・ナーシング・システム）体制をとっており、先輩看護師と共にケアを行っています。患者さんの最善を考え、一緒に考え、患者さんの思いに寄り添った看護をしていきましょう。

当院に入院している患者さんは障害を抱えており、自らの意思で体を動かすことができない方や、言語的コミュニケーションがとれない方が多いです。患者・家族の思いを理解し、ニーズを把握したうえで、長い療養生活を支えていく看護が求められています。それに応えていくためには、幅広い専門知識をもち、いろいろなニーズに対応するためのスキルを磨き、豊かな感性と高い倫理観をもって看護していくことが重要になります。医療の現場は日々進化しています。富山病院では、ラダーレベルに応じた研修、医療機器や薬剤等の勉強会を開催し、看護師のスキルアップを図っています。常に学び続けることを忘れず、他職種と連携し、患者さんにより良い医療・看護を提供できるよう、TOYAMA（T：たくましい、O：思いやりがある、Y：優しい、A：相手の立場に立ち考えることができる、M：マネジメントできる、A：アサーティブコミュニケーションがとれる）ナースを目指して、共に学び合いましょう。

どうぞよろしくお願いいたします。



部署自慢コーナー

薬剤科

2025年4月現在、薬剤科は薬剤師5名、薬剤助手1名で多岐に亘る薬剤関連の業務に取り組んでいます。薬剤科では、当院の基本理念に則り患者さん目線に立った業務を心がけており、医薬品の適正使用・安全使用に貢献できるように日々努力しています。

当院では、厚生労働省の方策に沿って医薬分業の推進と後発医薬品（ジェネリック医薬品）及びバイオ後続品（バイオシミラー）の普及に努めています。皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。



薬剤科の主な業務

調剤	医師の処方に基づいて患者さん個々のお薬を調合します
製剤	高カロリー輸液を始めとした注射薬を無菌的に調製する業務を中心に実施しています
医薬品情報管理	医療従事者はもとより患者さんを含めたお薬の情報収集・提供を中心に活動します
薬剤管理指導	お薬の服用方法、注意点等を患者さん若しくはご家族の方に薬剤師が直接説明し、服薬状況の確認や副作用の発現の有無のチェック等を通じて総合的に薬物治療の効果を高めます
薬務	医薬品の購入・在庫管理を中心とした業務を行います

上記の業務の内、「調剤」について、当院の入院患者さんや外来患者さんの中でも錠剤やカプセル剤をそのまま服用することが困難な方に対しては、製剤の安定性などを考慮した上で錠剤やカプセル剤を粉砕して調剤することで、患者さんが服用しやすい状態でお渡ししています。

また、上記の業務の内、「調剤」・「薬剤管理指導」業務の一環として実施している服薬指導は、特に力を入れており、薬剤師の立場でお薬が正しく使用していただける様な指導を心がけています。

当院の薬剤師は、栄養サポートチーム（NST）、感染対策チーム（ICT）、医療安全管理対策、褥瘡対策チームなどにチーム医療の一員として積極的に参画しており、その職能を発揮すべく努力しています。

花園病棟

花園病棟はポストNICUとして、重症心身障害児（者）の長期受け入れ、在宅医療における短期入所や入院加療が必要な方の受け入れを行なっています。人工呼吸器などの医療的ケアを必要とする患者さんが多く、年齢は1歳～60歳代と幅広いです。一人ひとりのQOLに応じた関わりを大切にしています。学齢期の患者さんもおられ、体調に応じてふるさと支援学校の訪問教育を受けています。先日ふるさと支援学校の入学式が行われました。病棟看護師は、長い間そばでケアをしながら成長をみてきたため、晴れ姿をみてとても感慨深い気持ちとなりました。学校行事だけでなく、病棟でも誕生日会や遠足などの行事が行われます。患者さんに安心・安全に楽しんでもらうため、看護師は患者さんの状態に注意を払いながら一緒に楽しい時間を過ごしています。これからもポストNICUとしての機能を維持・向上するため、多職種と協働しながらよりよい看護が提供できるようスタッフ一丸となって頑張っています。

